



We modulate your business to success!

modulat

第16期(2015年3月期) 決算説明会

2015/05/26

modulat

モジュール株式会社 (JASDAQ : 3043)

<http://www.modulat.com/>

目次

◇ 2015年03月期の総括	・・・	3p
◇ 2016年05月期の見通し	・・・	4p
◇ 財務諸表：損益計算書	・・・	5p
◇ 財務諸表：貸借対照表	・・・	6p
◇ 財務諸表：キャッシュ・フロー計算書	・・・	7p
◇ 売上高の推移	・・・	8p
◇ 売上総損益の推移	・・・	9p
◇ 営業損益の推移	・・・	10p
◇ 経常損益の推移	・・・	11p
◇ 当期純損益の推移	・・・	12p
◇ その他指標の推移	・・・	13p
◇ お問い合わせ	・・・	14p

2015年03月期の総括

増収増益を継続、ITサービスは利益率向上も

- ・5期連続の増収、6期連続の増益。売上総利益、営業利益、純利益は過去最高。
- ・ITサービスは総利益17%増。総利益率35.5%。商品売上も前期比13.9%増に。
- ・営業利益率は前期から1.7ポイント上昇。本業で着実に利益を生み出す収益構造に。

既存の枠組みの中で、高い利益・効率のビジネスを行えた。

- ・「約20億円／9年の長期大型サービス契約」を獲得。(シローン、資産取得も行う)
- ・新規顧客は31社獲得し、うちITサービス売上は17社。
- ・自社開発によるパソコン自動化サービスを本格的に開始。

ガバナンス強化を継続、増配、若手社員の増加

- ・数年掛けて強化してきた経営体制ガバナンスを維持継続。
- ・初の自社株買いを実施し株主還元を強化。増配(期首予想から2円増額)予定。
- ・主に若年層のエンジニアを増員及び育成活動を本格化。

2016年05月期の見通し

質と量の両面での成長の好機～～数十億円の企業への第一歩

- ・純損益1億円超を続伸。6期連続の増収、7期連続の増益を目指す。
- ・売上高23億円(過去最高売上高)を超える挑戦を行う。
- ・新しいビジネスの柱をしっかりと建てつつ、利益を堅牢に稼ぐ。

新ITサービスの拡大

- ・本業の「企業様向けのITのオーダーメイドサービス」は堅実に推進。
- ・自社開発によるパソコン自動化サービスを本格的な収益貢献化へ。
- ・デジタルマーケティング、ソフトウェア開発の再強化、等の新サービス計画。

強化したガバナンスとベンチャーらしさの共存

- ・事業管理等において効率的な業務執行を図るため、決算期を5月末に変更予定。
- ・ガバナンス強化を推進:社外役員全員を独立役員として届出。(独立役員が過半数)
- ・フレキシブルで自由な労働環境構築は引き続き重要なテーマ。

財務諸表：損益計算書

(百万円)

	14/03期			15/03期			16/05期	
	実績	対前年比		実績	対前年比		予測	対前年比
売上高	2,015	112.4%		2,115	104.9%		2,300	—
ITサービス	1,209	99.6%		1,197	99.0%		1,418	—
商品	805	139.1%		917	113.9%		881	—
売上総利益	502	107.9%		565	112.6%		577	—
ITサービス	362	96.9%		424	117.3%		481	—
商品	139	153.0%		140	100.4%		96	—
販管費	361	100.2%		381	105.5%		387	—
営業損益	140	134.5%		183	130.7%		190	—
経常損益	217	115.9%		159	73.4%		170	—
当期純損益	98	111.2%		103	104.8%		110	—

*16/05期予測は、決算期変更を予定しているため、14ヶ月決算となっております。そのため、対前年比の記載を省略しております。

- ◆ **商品売上が増** : 来期は厳しく予測。ITサービスは成長を続ける。
- ◆ **当期純損益は1億超** : コストコントロールを厳格に実施。営業、純損益は過去最高を計上。来期も適正コストを維持して利益増を図る。
- ◆ **高利益体質へ** : 収益構造の改善を続け、もう一段階の利益率向上を目指す。

財務諸表：貸借対照表

	14/03期		15/03期	
	金額	構成比	金額	構成比
流動資産	925	57.0	1,551	49.1
現預金	291	24.1	539	17.1
預け金	-	-	300	9.5
売掛金	308	18.9	520	16.4
たな卸資産*	154	9.5	99	3.2
その他	70	4.6	91	2.9
固定資産	703	43.0	1,610	50.9
有形固定資産	277	17.1	347	11.0
(減価償却累計額)*	-539		-588	
無形固定資産	251	15.5	1,006	31.8
投資その他の資産	173	10.4	257	8.1
総資産	1,628	100.0	3,162	100.0

(百万円)

	14/03期		15/03期	
	金額	構成比	金額	構成比
流動負債	979	60.1	1292	40.9
買掛金	238	14.7	270	8.5
短期及び1年内	431	26.5	527	16.7
前受金	181	11.2	411	13.0
その他	128	7.9	82	2.6
固定負債	188	11.6	1400	44.3
負債合計	1,168	71.7	2,693	85.2
純資産	460	28.3	469	14.8
資本金・資本剰余金	285	17.6	285	9.0
利益剰余金 他	174	10.7	277	8.8
自己株式	-	-	-93	-3.0
負債純資産 合計	1,628	100.0	3,162	100.0

*たな卸資産には、リース投資資産を含む。 *減価償却累計額には、減損損失累計額を含む。

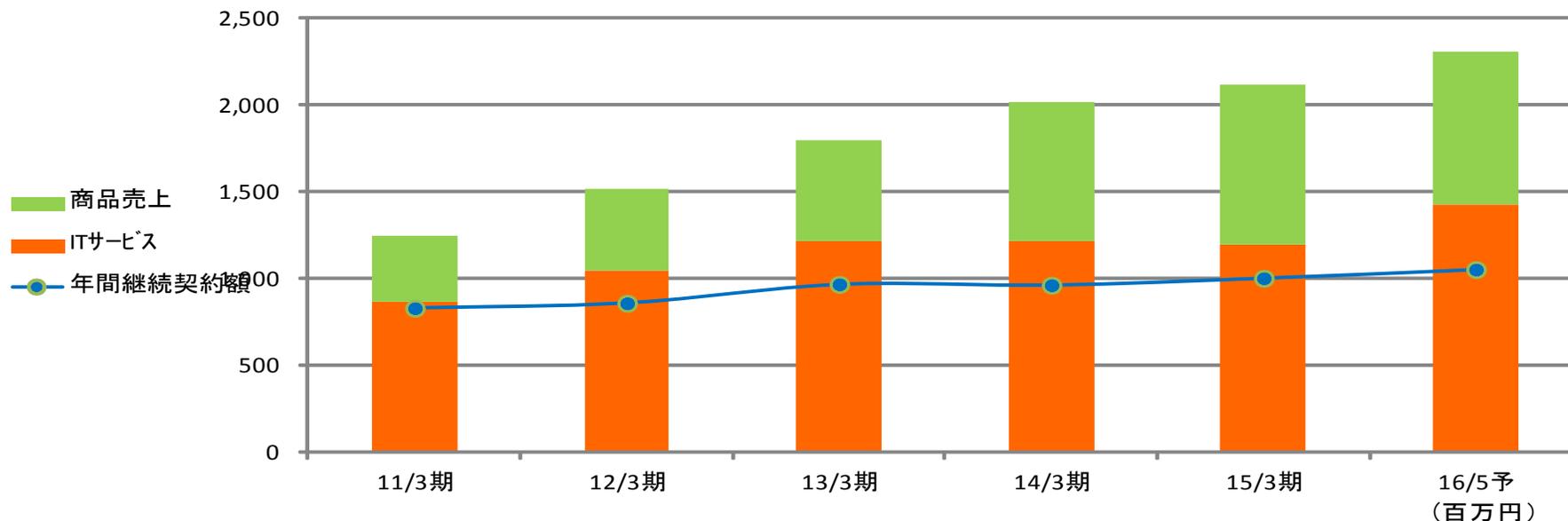
- ◆ 長期及び短期借入による現預金の増加、売掛金の増などにより流動資産が増加。
- ◆ 長期大型サービス用の資産取得により、固定資産が増加。
- ◆ 長期借入金増加により、負債増加。
当期純利益の計上によって利益剰余金が増加。自己株式を取得。

財務諸表：キャッシュフロー計算書

区 分	(百万円)	
	14/03期	15/03期
営業キャッシュ・フロー	155	356
投資キャッシュ・フロー	△ 187	△ 1,087
財務キャッシュ・フロー	180	1,178
現金及び現金同等物の期末残高	311	759

- ◆ 営業キャッシュ・フロー : 税引前当期純利益の計上、前受金の増加等により獲得
- ◆ 投資キャッシュ・フロー : 有形および無形固定資産の取得等により使用
- ◆ 財務キャッシュ・フロー : シローンによる長期借入および短期借入により獲得

売上高の推移



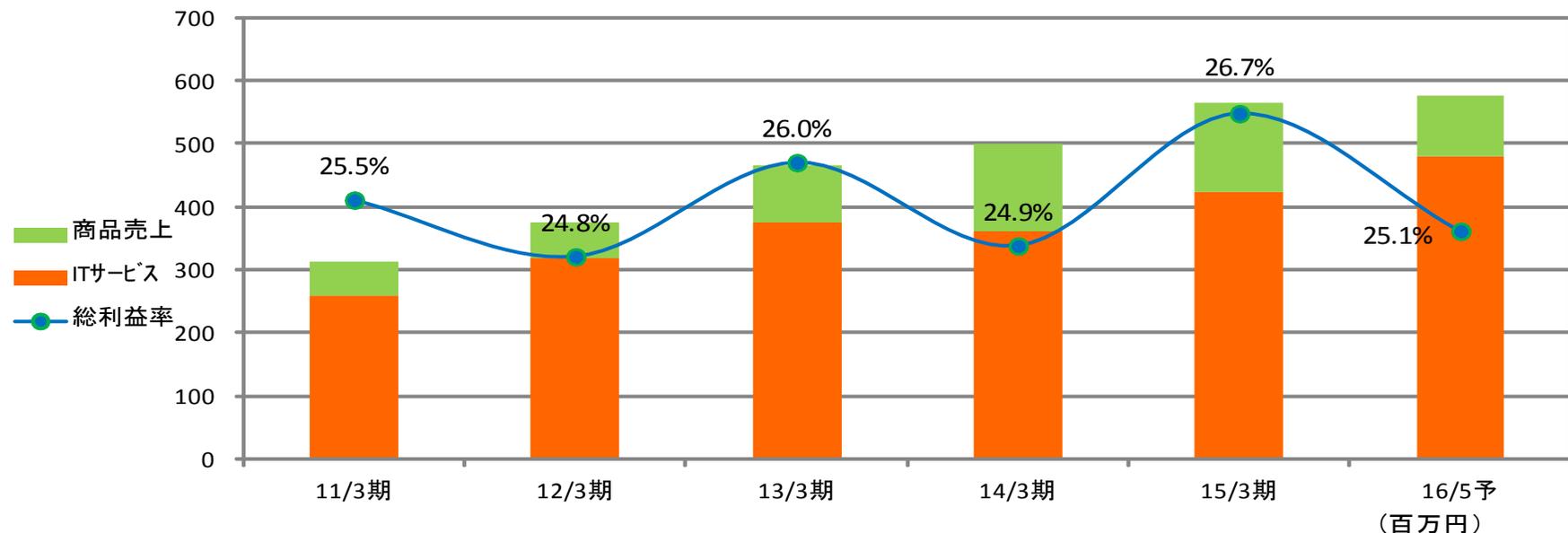
合計	1,239	1,511	1,793	2,015	2,115	2,300
	11/3期	12/3期	13/3期	14/3期	15/3期	16/5予
ITサービス	858	1,040	1,214	1,209	1,197	1,418
商品売上	381	470	579	805	917	881

年間継続契約額 827 856 965 960 1,000 1,050

*16/5期は、決算期変更を予定しているため、14ヶ月決算の数値を記載しております。

- ◆ 15/3期 : ITサービスは若干反動があり横ばい。商品売上は大型製品調達により増加。
- ◆ 16/5期 : ITサービスは着実に増加計画。商品売上は、保守的に厳しい予測。

売上総損益の推移

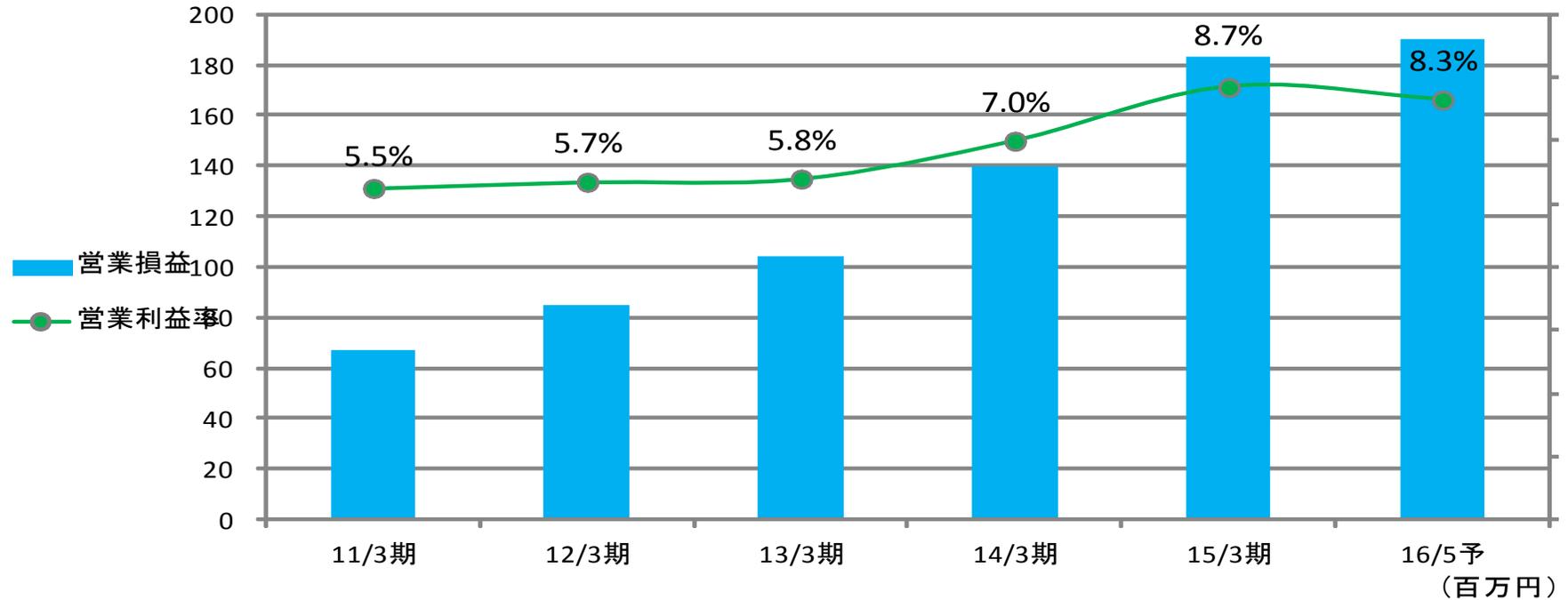


合計	315	374	465	502	565	577
	11/3期	12/3期	13/3期	14/3期	15/3期	16/5予
ITサービス	259	317	374	362	424	481
商品売上	55	57	91	139	140	96
総利益率	25.5%	24.8%	26.0%	24.9%	26.7%	25.1%

*16/5期は、決算期変更を予定しているため、14ヶ月決算の数値を記載しております。

- ◆ 15/3期 : ITサービスの構成比は72.2%→75.2%。過去最高の総利益を記録。
- ◆ 16/5期 : ITサービスの高収益率を維持し、引き続き収益の柱として成長させる。

営業損益の推移

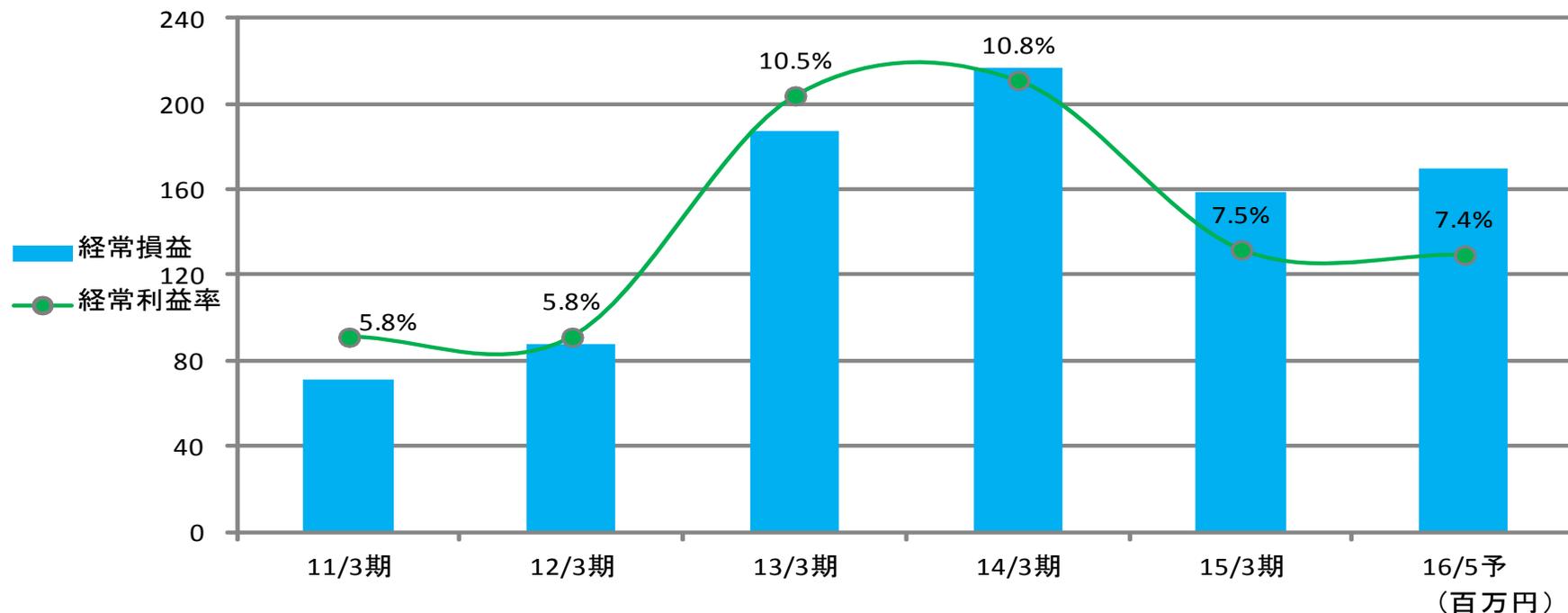


	11/3期	12/3期	13/3期	14/3期	15/3期	16/5予
営業損益	67	85	104	140	183	190
営業利益率	5.5%	5.7%	5.8%	7.0%	8.7%	8.3%

*16/5期は、決算期変更を予定しているため、14ヶ月決算の数値を記載しております。

- ◆ 15/3期 : 過去最高の営業利益。販管費は適性水準を維持し、営業利益率が向上。
- ◆ 16/5期 : コスト増を適正に抑え、営業利益増を継続。

経常損益の推移

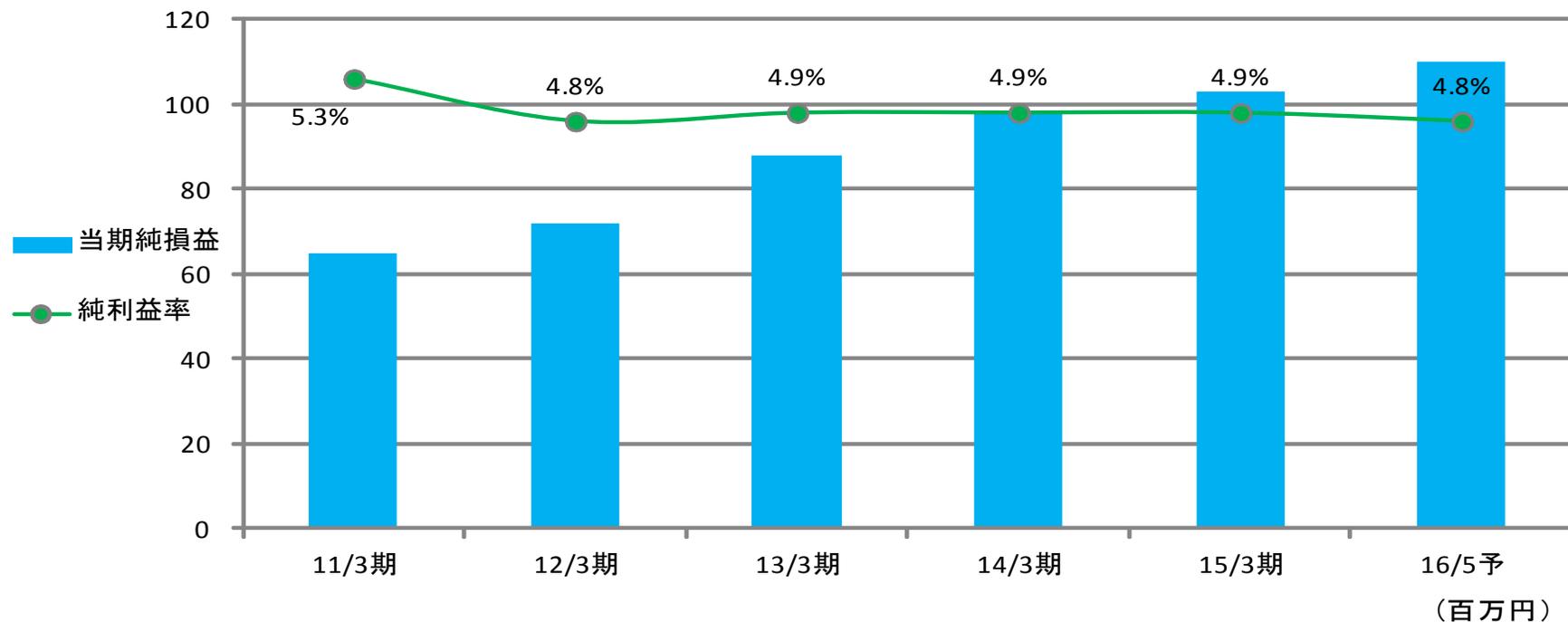


	11/3期	12/3期	13/3期	14/3期	15/3期	16/5予
経常損益	71	88	187	217	159	170
経常利益率	5.8%	5.8%	10.5%	10.8%	7.5%	7.4%

*16/5期は、決算期変更を予定しているため、14ヶ月決算の数値を記載しております。

- ◆ 15/3期 : 前年・前々年のような一時的な営業外収益はなく、適正な利益水準に。
- ◆ 16/5期 : 一時的な営業外収益は見込まず、適正な利益を着実に確保。

当期純損益の推移



	11/3期	12/3期	13/3期	14/3期	15/3期	16/5予
当期純損益	65	72	88	98	103	110
純利益率	5.3%	4.8%	4.9%	4.9%	4.9%	4.8%

*16/5期は、決算期変更を予定しているため、14ヶ月決算の数値を記載しております。

- ◆ 15/3期 : 過去最高の営業利益により、当期純利益も過去最高・100百万円を超える。
- ◆ 16/5期 : 引き続き堅実に成長し、100百万円超の純利益を更に続伸。

その他指標の推移

	07/5期	08/5期	09/5期	10/3期	11/3期	12/3期	13/3期	14/3期	15/3期	16/5予
顧客数(社)	51	69	69	67	56	68	89	112	112	120
対前年	45.7%	35.3%	0.0%	-2.9%	-16.4%	21.4%	30.9%	25.8%	0.0%	7.1%
年間継続 契約額(百万円)	558	663	771	813	827	856	965	960	1,000	1,050
対前年	62.7%	18.8%	16.3%	5.4%	1.7%	3.5%	12.7%	-0.5%	4.2%	5.0%
社員数(人)	52	50	41	41	39	56	62	64	69	75
対前年	44.4%	-3.8%	-18.0%	0.0%	-4.9%	43.6%	10.7%	3.2%	7.8%	8.7%
配当性向	24.8%	—	—	—	—	—	25.0%	25.0%	25.9%	24.3%

*08/5期,09/5期の数値は、決算訂正後の数値を記載しております。

- ◆ “顧客数”は新規顧客を獲得したものの、スポット顧客の除外により前年と変わらず。その内、継続契約ありの顧客は8社純増。16/5期は8社純増計画。
- ◆ “年間継続契約額”は順調に増加傾向。初の10億円を超えた。
- ◆ 社員数は、若年層のエンジニアを中心に増員実施。16/5期も適正に増員予定。
- ◆ 期首予想を修正し増配(18円→20円) 今後も配当性向25%程度を基本に更に向上。

お問い合わせ

【 I R 窓 口 】

ファイナンス&アカウンティング サービス

E - mail : ir@modulat.com

Tel : 03-3454-2061

Fax : 03-3454-2062

<http://www.modulat.com/>



＜本資料お取扱い上のご注意＞

本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは異なる結果となることをご承知おきください。